

# 9月ほけんだより

令和元年9月1日  
認定こども園  
橋本保育所

暑い夏をエネルギーに過ごした子どもたちは、そろそろ夏の疲れが出るころです。9月9日は救急の日。子どもたちがけがをしてしまった時、落ち着いて対処できるように、基本的な知識を身につけておきましょう。



## すり傷の応急手当て



### 傷口を流水で洗う

強くこすらないように注意し、傷口の泥や砂を水道の流れる水でよく洗い流しましょう。



### 出血があれば止血する

清潔なガーゼを厚めに重ね、血の出ている部分を少し強く押して止血しましょう。



### 傷口を乾燥させない

ワセリンを塗るなど、傷口を乾燥させないようにしましょう。



## こんなときは **病院** へ！！

### 顔の深いすり傷

顔から転ぶなどして、眼の周辺や顔などに傷が残りそうなときは、念のため外科や眼科を受診しましょう。

### 感染症が心配な場合

傷口がじくじくして、いつまでも乾かないようなら、一度外科へ。特にどぶ川など不衛生なところでのすり傷は細菌が入ることもあるので要注意です。

### すり傷のほかに

#### 打撲もある場合

転んだ拍子に強打しているかもしれない、冷やしても腫れが引かない、いつまでも痛がる場合は、外科・整形外科を受診しましょう。

### いつまでも痛がる場合

きれいに洗ったつもりでも、傷の中にガラスや石が残っていることもあります。また、目には見えない打撲や、骨に異常がある場合もあるので、外科を受診しましょう。

### 土や石、ガラスが傷口に入って

#### 取れない場合

流水でも取れない場合、無理に取ろうとしたり、強くこすったりすると、かえって危険なこともあります。すみやかに外科を受診しましょう。

### < 検便検査のお知らせ >

提出日 9月11日(水)12日(木) 予備日 9月19日(木)

9月4(水)に検体容器を配布します。容器を持ち帰った日より採取していただいても構いませんが、持ってくる日は提出日をお願いします

### 8月の感染症情報

(7/25 ~ 8/26)

溶連菌感染症 **す**1名 れ1名 ひ2名  
ヘルパンギーナ **さ**1名